



# いすぐみだより ~分園1歳児~

令和5年 5月 1日 発行

木々も花から若葉に変わり始め、新年度がスタートして早くも1か月が経ちました。まだ登園時は、保護者の方と離れる時に泣いてしまうこともあります。保育園での生活にも少しずつ慣れ、かわいい笑顔が見られることが増えてきました。

4月の晴れた日はテラスや散歩に出かけるなど、戸外に出る機会を多くもち安心して過ごせるようにしました。特に散歩では、子どもたちの興味に合わせてたんぽぽやアリを探したりヘリコプターの音に空を見上げたりしながら、ゆっくり探索するようにしました。戸外に出ると笑顔になる子が多く、だんだんと散歩に行くことがわかってきて、自分から靴を持ってこようしたり、散歩中も葉っぱや壁などいろいろなものに興味を示し、「ん、ん」と指さして触ってみようとする姿がたくさん見られるようになりました。また、スキンシップを多くとるようにしながら、保育者に慣れて安心できるように関わってきました。すると、だんだん保育者にも慣れてきたようで、気になった玩具を見つけて保育者と一緒に遊んだり、抱っこを求めて甘えたりする姿が増えてきています。

今月も、「犬がいたね」「おいしいね」など、子どもたちの指差しや思いを受け止めたり、共感しながら保育者との触れ合いを多くもち、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。



<今月のねらい> ・園の生活に慣れ、生活リズムを整える。

<今月の活動> ・室内遊び ・製作（シール、お絵描き、ポットン落としなど）  
・園庭、テラスで遊ぶ  
・園周りの散歩や、公園に出かける など

